# **ADVERTISEMENT DISTRIBUTION SERVICE SYSTEM**

Publication number: JP10240828 (A)

Publication date: 1998-09-11

Inventor(s): IIDA SHOICHI +

Applicant(s):

NET BIRETSUJI KK +

Classification:
- international:

G06F13/00; G06F15/00; G06Q30/00; G06Q50/00; G09F27/00; G09G5/00;

G06F13/00; G06F15/00; G06Q30/00; G06Q50/00; G09F27/00; G09G5/00; (IPC1-

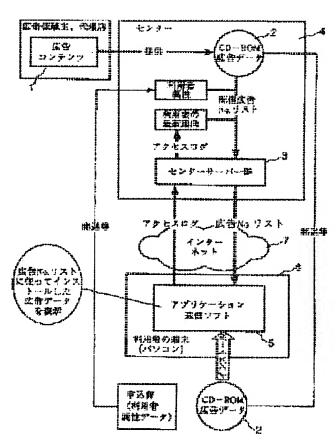
7): G06F13/00; G06F15/00; G06F17/60; G09F27/00; G09G5/00

- European:

Application number: JP19970060149 19970228 Priority number(s): JP19970060149 19970228

# Abstract of JP 10240828 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide advertisement information complying with dynamic needs to user sides at any time by sending the advertisement information corresponding to the dynamic needs to respective user sides according to the frequency of real-time access use of dynamic log data by the users. SOLUTION: Dynamic log data corresponding to information on access through application communication software 5 is recorded and managed by a center server 3 by using a CD-ROM 2 as a recording medium for each user. According to the frequency of real-time access use of the dynamic log data by a user, a advertisement information complying with dynamic needs is provided by a control information sending means from the center server 3 for each user side. Namely, the center server 3 can recognize the dynamic needs of the user by combining states of various Internet site use and cross all kinds of characteristic to deliver advertisement so that target are narrowed down.



Data supplied from the espacenet database — Worldwide

#### (19) 日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

## (11)特許出願公開番号

# 特開平10-240828

(43)公開日 平成10年(1998) 9月11日

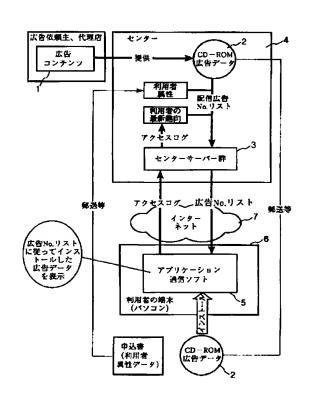
(51) Int.Cl. <sup>6</sup>		<b>識</b> 別記号		FI					
G06F	17/60			G 0 6	F	15/21		Z	
	13/00	351				13/00		351E	
	15/00	310				15/00		3 1 0 Z	
G09F	27/00			G 0 9	F	27/00		G	
# G09G	5/00	5 1 0		G 0 9	G	5/00		510B	
•	·		審査請求	有	請求	項の数3	FD	(全 6 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号		特願平9-60149		(71)出願人 597035436 ネットピレッジ株式会社					
(22)出顧日		平成9年(1997)2月28日		東京都新棺区西新宿 3 丁目20番 2 号					
		1 // (100/) = / (100/)		(72) 発明者 飯田 祥一					
				(, _, ,				西新宿3丁目	20番2号 ネッ
								式会社内	
				(74) f	人班人				
		•		(1.17.1	A-31.7	7125-4	(-)	11.10	
			j						

# (54) 【発明の名称】 広告配信サービスシステム

## (57)【要約】

【課題】 従来センター側でのみ独自に行なっていた情報提供を、利用者側での動的ログデータを情報センターサーバ側で把握させることにより、動的ニーズに対応した広告情報を随時利用者側に提供する。

【解決手段】 センター4により各利用者のアプリケーション通信ソフト5を介してのアクセス情報に応じた動的ログデータを予め記録管理し、該動的ログデータのリアルタイムでのアクセス活用頻度に応じて制御情報送信手段により動的ニーズに対応した広告情報をセンター4から各利用者側へ提供するシステムを構築する。



1

### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 予め複数の利用者に送付されるアプリケ ーション通信ソフトとしての予めサービス提供者により グラフィックデータや広告データ等のサービス情報内容 が内蔵記録設定されたCD-ROM機構による記録媒体 と、該記録媒体から端末操作を介して情報センターサー バにアクセスし、該情報センターサーバからアプリケー ション通信ソフトをコントロールするための情報を得る 制御情報送信手段とを備え、利用者の住所や年齢等の静 的属性データに対応するだけでなく、利用者による動的 ログデータのリアルタイムでのアクセス活用頻度に応じ て前記制御情報送信手段を介して動的ニーズに対応した 広告情報が情報センターサーバから各利用者側へ随時提 供されることを特徴とする広告配信サービスシステム。 【請求項2】 前記情報センターサーバは、利用者の動 的なニーズを各種のインターネットサイト利用の状況を 組み合わせることで把握認知し、且つ特定の利用者に対 し重点的にターゲットを絞り込んで限定された広告を開 設する旨の送信を随時行なわせる広告情報送信手段を有 するものとした請求項1記載の広告配信サービスシステ 20 ム。

【請求項3】 前記記録媒体には、利用者側へ配信された広告の閲覧状況のデータが前記制御情報送信手段を介して情報センターサーバ側へフィードバックされるフィードバック機能が設定内蔵されている請求項1記載の広告配信サービスシステム。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、例えばゲームソフト等に応用されるものであり、コンピュータグラフィックス等による画面表示内で仮想都市国家を構築し、その中で複数の参加利用者およびサービスの間での通信を実現するための主としてインターネットの仕組みとCD-ROM機構によるアプリケーション通信ソフトを使用した広告配信サービスシステムに関するものである。

### [0002]

【従来の技術】従来、ゲームソフト用のコンピュータグラフィックス等による画面表示の中に構築された仮想都市空間の中へネットワークを通じて自分の分身を送り込 情報を得る制御情報を表している。これの正告配信サービスシステムとしては、パソコンと通信モデムによる通信回線接続サービスをするプロバイダや、通信回線自体を所有するキャリアや、電話回線を大量保有してクローズドネットワークサービスを行なうパソコン通信によるものが主流であった。これらの広告配信の形態は、センターサーバにファブリケーション情報を得る制御情報を見いまする。

不特定多数の利用者に一斉に配信するという形態であった。また、従来では情報センターのサーバ側での起動手段だけで表示コマンド列の生成やサービスの実行処理を全て能動的に行う必要があった。

#### [00031

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の広告配信サービスシステムでは上記したプロバイダやキャリア、電話回線の大量保有等の大がかりな設備や人員を抱える必要があった。また、情報センターサーバ側では仮想空間を構築する目的で利用者側に対し常時特定の指示を行なわなければ、利用者がどのようなホームページを利用し、あるいはどの広告情報を頻繁に活用しているかの動向が容易に把握することができず、その結果、動的ニーズに対応した広告情報を利用者側に提供することができないという問題点を有していた。

【0004】そこで本発明は、叙上のような従来存した問題点に鑑み創出されたもので、従来の回線接続サービスをするプロバイダや、回線自体を所有するキャリアや、電話回線を大量保有してクローズドネットワークサービスを行なうパソコン通信や、情報センターサーバ側で特定の利用者に対する指示を能動的に行なわせたりする必要性を皆無と成し、また単なるパソコン上のアプリケーション通信ソフトの一つとして活用させることにより、従来のようにWEBブラウザを選ぶような必要性を皆無と成し、利用者側での動的ログデータを情報センターサーバ側で常時把握させることにより、動的ニーズに対応した広告情報を随時利用者側に提供することを目的としたものである。

#### 0005

【課題を解決するための手段】上述した目的を達成するため、本発明にあっては、予め複数の利用者に送付されるアプリケーション通信ソフトとしての予めサービス提供者によりグラフィックデータや広告データ等のサービス情報内容が内蔵記録設定されたCD-ROM機構による記録媒体と、該記録媒体から端末操作を介して情報センターサーバにアクセスし、該情報センターサーバからアプリケーション通信ソフトをコントロールするための情報を得る制御情報送信手段とを備え、利用者の住所や年齢等の静的属性データに対応するだけでなく、利用者による動的ログデータのリアルタイムでのアクセス活用頻度に応じて前記制御情報送信手段を介して動的ニーズに対応した広告情報が情報センターサーバから各利用者側へ随時提供されることを特徴とする。

【0006】前記情報センターサーバは、利用者の動的なニーズを各種のインターネットサイト利用の状況を組み合わせることで把握認知し、且つ特定の利用者に対し重点的にターゲットを絞り込んで限定された広告を開設する旨の送信を随時行なわせる広告情報送信手段を有するものとできる。

3

【0007】前記記録媒体には、利用者側へ配信された 広告の閲覧状況のデータが前記制御情報送信手段を介し て情報センターサーバ側へフィードバックされるフィー ドバック機能が設定内蔵されている。

【0008】本発明に係る広告配信サービスシステムに あって、利用者がアクセスしたログデータはリアルタイ ムでセンターサーバー側に送られ、センターサーバー側 に動的ログデータが蓄積されている。一方、利用者側の パソコン端末には、予め配布されたCD-ROMより広 告データがインストールされており、センターサーバー 側から利用者の属性等の静的データや、これらの動的ロ グデータに基づき、制御情報送信手段により動的ニーズ に対応した広告情報が情報センターサーバから各利用者 側へ提供されることで従来情報センターサーバ側で行な っていたサービス処理表示生成を利用者側パソコン端末 の起動のみで行なえる。

#### [0009]

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実 施の形態を説明すれば、広告配信サービスシステムを構 成する通称ネットビレッジはユーザーのアイデアを受け 20 て共同して構築される仮想都市国家であり、通信サービ スの利用者同士のリアルタイムな情報交換を伴うサービ スシステムでもある。該広告配信サービスシステムは、 図1に示すように、ユーザーの属性情報の記録、ユーザ ーの最新趣向のデータ化、予め広告代理店等のサービス 提供者である広告コンテンツ1により例えばサービス処 理情報内容と共にグラフィックデータ、広告データ等が 予めCD-ROM2として制作設定され、これら3つの 情報をもとにセンターサーバー3により利用者毎に流す 広告を決定させ、且つ広告リストを登録させるセンター 4と、該センター4において制作されたCD-ROM2 を予め複数の利用者に郵送等により送付され、該CD-ROM2がアプリケーション通信ソフト5としてインス トールされる利用者側のパソコン端末6とから構成され ている。このCD-ROM2によりアプリケーション通 信ソフト5をインストールさせることで該アプリケーシ ョン通信ソフト5による端末操作を介してセンターサー バー3にアクセスさせるものである。そして、センター サーバー3からインターネット機能7を介してアプリケ ーション通信ソフト5をコントロールする情報を得るた 40 めの周知の制御情報送信手段(図示せず)を備えてい る。尚、利用者側は前もって利用者属性データを郵送等 によりセンター4側へ申し込みされている。

【0010】上記した構成の具体的な広告配信サービス システムフローとしては、図2に示すように、利用者側 からセンター4側へ利用者登録に必要な属性情報の入力 を郵送等の申し込み方式により行ない、そこで属性情報 の記録がなされる。そして、ユーザーのパソコン端末6 でのビルクリック操作によりセンターサーバー3側へク リックログの記録が行なわれ、そこでユーザーの興味を 50 限って自社のカタログ等のDMを配信することができる

データ化する等のクリックログの記録分析が行なわれ る。一方、センター4側において予め広告コンテンツ1 で制作された広告情報をCD-ROM2に焼き込み、こ れを利用者側へ郵送により送付させ、CD-ROM2内 の広告コンテンツを利用者のパソコン端末6ヘインスト ールさせる。また、センターサーバー3側において、前 記属性情報の記録、クリックログの分析記録、CD-R OM2に焼き込まれた広告コンテンツ記録の3つの情報 をもとに利用者毎に流すべき広告を決定させ、広告ナン バーリストをセンターサーバー3へ登録させた後、利用 者側のパソコン端末6へ送り、そこでデータ更新時に広 告表示ナンバーのリストを入手させ、利用者側は指示に 従って利用者パソコン内へインストール済の広告データ

4

【0011】上記した構成により、各利用者の前記記録 媒体としてのCD-ROM2によりアプリケーション通 信ソフト5を介してのアクセス情報に応じた動的ログデ ータがセンターサーバー3に予め記録管理され、利用者 による動的ログデータのリアルタイムでのアクセス活用 頻度に応じて前記制御情報送信手段により動的ニーズに 対応した広告情報がセンターサーバー3から各利用者側 へ提供されるのである。

を表示させるのである。

【0012】すなわち、前記センターサーバー3は、利 用者の動的なニーズを各種のインターネットサイト利用 の状況を組み合わせることで認知し、且つ特定の利用者 に対し重点的にターゲットを絞り込んで限定された広告 を開設する旨の送信を行なわせ、センターサーバー3に より特定の広告を開設する旨の送信を行なわせることに より、例えば広告代理店の広告配信用PCを通じて、T Vスポットの予約と同様の方式で特定の利用者に対して アニメーション広告を配信(1アニメーション15秒) することができるのである。このようにネットビレッジ は住民全員に対しての配信から、或る特定の要件を満た す少数住民にまで、あらゆる特性をクロスさせてターゲ ットを絞り込んだ広告の配信を可能とさせている。例え ば住宅ローンシミュレーションサイトを数回利用し、且 つ所得が一定以上の貸家住まいの人に向けて住宅の広告 を打つなど、参加企業は住民の動的なニーズを各種のサ イト利用の状況を組み合わせることで知ることができ、 ターゲットを絞り込むことが可能で、且つその人達だけ に重点的に広告配信ができる仕組みとなっている。ま た、アプリケーション通信ソフト5には、利用者側へ配 信された広告の閲覧状況のデータがフィードバックされ るフィードバック機構も備えており、配信された広告の 閲覧状況すなわちどのような人がどれだけクリックした かの詳細なデータが前記制御情報送信手段により情報セ

【0013】そして、参加企業は上記広告をクリックし 利用した特定の利用者に対し、利用者が希望した場合に

ンターサーバ4側へフィードバックされる。

ようにされている。この配信はネットビレッジが代行 し、利用者に届ける定期刊行物に同封する形で行なわせ るので、参加企業は安価に配信でき且つ発送の手間を省 くことができる。

【0014】次に、本発明の使用の一例を説明するに、 仮想都市国家に参加する利用者のもとにはネットビレッ ジ国に入国するためのパスポートである仮想の新聞とし てのCD-ROM2が毎月送付され、利用者はCのCD - ROM2をパソコン端末6に入れてアクセスする。こ の時、モニターには新聞さながらの画面が再現表示さ れ、利用者は各種方面での拾い読みによって、ネットビ レッジに関する最新ニュースや新規情報を入手する。こ のとき、最新のブラウザやインターネット関連のソフト も紙面からインストールできる。また、途中で会員にな った利用者はネットピレッジ新聞社のWEBページへ過 去のバックナンバーを読みに行くこともできる。そし て、ネットビレッジは会員制であり、且つ動的ログデー タが情報センターサーバ4側で把握されており、利用者 の年齢、住所、職業等の属性はもとより、その利用者が を頻繁に見ているか等の動向が把握できる。すなわち、 特定の年齢、指定された地域への広告配信例えば20代 の女性向けの化粧品の広告や、地域密着型企業や商店の エリアを限定した広告等、あるいは特定の嗜好を持つ利 用者に対しての広告配信例えば車のWEBページを多く 見ている利用者に対しての自動車メーカーの広告等を行 なうことができ、動的ニーズに対応した広告配信ができ るのである。そして、参加企業側から見ると利用者がど の広告をクリックしたかだけでなく利用者がいつどのサ イトを訪問(クリック)したかはセンターサーバー3は 30 3…センターサーバー 住民アクセスログデータとして全て捕捉されており、こ れをフィードバックすることができることから、広告配 信はもちろん企業がネットビレッジ内に例えばビルの形 で自社WEBページを開設(リンク)することで、企業

には受動的メリットを発生させるものとしている。 [0015]

6

【発明の効果】本発明は以上のように構成されており、 従来の回線接続サービスをするプロバイダや、回線自体 を所有するキャリアや、電話回線を大量保有してクロー ズドネットワークサービスを行なうパソコン通信や、情 報センターサーバ側で特定の利用者に対する指示を能動 的に行なわせたりする必要性を皆無と成し、また単なる パソコン上のアプリケーション通信ソフトの一つとして 10 活用させ、従来のようにWEBブラウザを選ぶような必 要性を皆無と成し、利用者側での動的ログデータを情報 センターサーバ側で常時把握させることにより、動的ニ ーズに対応した広告情報を随時利用者側に提供すること ができる。特に、利用者全員に対しての配信から、或る 特定の要件を満たす利用者まで、あらゆる特性をクロス させてターゲットを絞り込み、広告の配信を可能とし、 且つ動的ログデータが情報センターサーバ側で把握され ており、利用者の年齢、住所、職業等の属性はもとよ り、その利用者がどういうサービスを利用し、あるいは どういうサービスを利用し、あるいはどのWEBページ 20 どのWEBページを頻繁に見ているか等の動向が把握で きる。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態を示したシステム構成図で

【図2】同じく図しにおけるシステムフローチャートで

【符号の説明】

1…広告コンテンツ

2 ... C D - R O

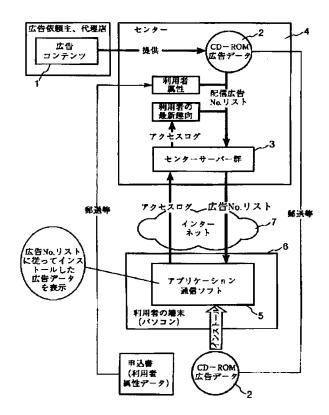
4…センター

5…アプリケーション通信ソフト

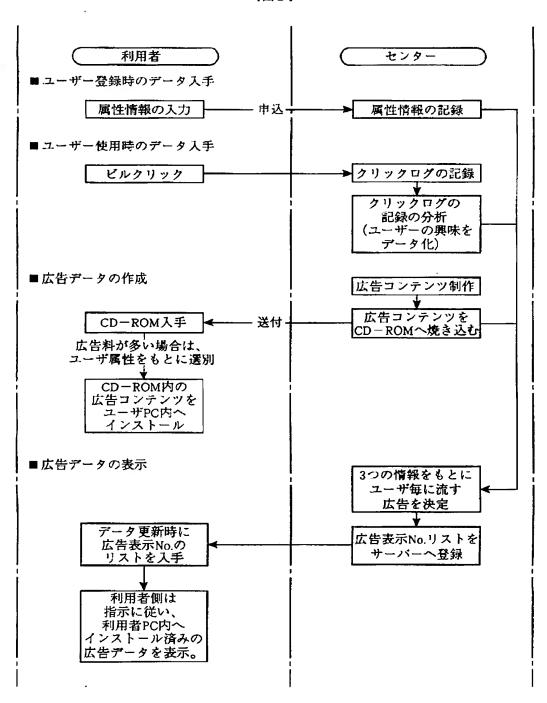
6…パソコン端

7…インターネット

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(51) Int.Cl.6

識別記号

F I G O 6 F 15/21

330